2012年12月14日

報道各位

TuTuMu展実行委員会

日本の文化と和紙工芸を世界に広める

和紙で包む展 inミラノ【TuTuMu Exhibition】とキックオフイベント開催のお知らせ

和紙で包む展 in ミラノ【TuTuMu Exhibition】開催

TuTuMu展実行委員会は、2013年4月、世界の最大級の家具見本市「ミラノサローネ」にあわせて、イタリア・ミラノ市内のブックストア（美術書専門店）にて「和紙で包む展　in ミラノ【TuTuMu Exhibition】」を開催いたします。

日本の伝統産業である和紙や襖紙は、日本の知恵とも言える方法で製作され、機能的で耐久性があり、美しく芸術性の高いものですが、近年になって古来の日本製の和紙やふすま紙などの利用が減少し、洋紙や新素材への移行におされ、需要は減少を続けています。そこで、今一度、和紙やふすま紙の魅力や特徴を見直し、その可能性を提案する為に、和紙小売店・株式会社和紙来歩とクリエーター有志が集まり、このプロジェクトを立ち上げました。ヴィンテージ和紙を使ったアーティスト作品やデザイナー商品を制作・展示し、世界中のインテリアに関心のある人々に日本の和紙を評価していただくとともに、和文化の素晴らしさを広く世界に発信していきたいと考えています。

また、本プロジェクトに賛同・参加していただけるアーティスト、デザイナーも引き続き募集しています。

《開催概要》　和紙で包む展 in ミラノ【TuTuMu Exhibition】
《会期》　2013年4月9日(火)～13日（土）（ミラノデザインウィーク／ミラノサローネと同時期開催）
《会場》　『美術書専門書店兼ギャラリー　Libreria Bocca 』イタリア・ミラノ市
《主催》　TuTuMu展 実行委員会（TuTuMu JAPAN ＋ 株式会社和紙来歩）
《実行委員》　加藤富美代、酒井コウジ、安藤眞代、島あゆみ、嶋崎 依里、村上信、小林秀行、小出真人、岩井梓、鈴木康祐、他
《後　援》　JID 社団法人日本インテリアデザイナー協会、京都商工会議所
《特別協賛》　株式会社 和紙来歩、Shuhei MATSUYAMA
《参加者募集》　開催趣旨にご賛同頂けるクリエーター（ジャンルは問わず）
・参加者の方には、特別協賛の株式会社和紙来歩より、指定和紙の提供有。
・参加料85,000円（運営費、広報費、リーフレット作成費などの展示会運営費用として使用）

《webサイト》　http://www.facebook.com/tutumu.japan
《問合せ先》　TuTuMu展 実行委員会　事務局（株式会社和紙来歩　内）
〒601-8104 京都市南区上鳥羽角田町52 ㈱和紙来歩 内　TuTuMu展実行委員会事務局
TEL 075-681-9123　FAX 075-681-9125　メール tutumu.japan@gmail.com

12 月 22 日（土）15:00～『デザインカンファ Vol.5～日本の伝統産業の今後と海外進出～キックオフパーティー&』開催！

和紙で包む　in　ミラノ【TuTuMu Exhibition】の出展に向けトークイベント『デザインカンファVol.5～日本の伝統産業の今後と海外進出～』を開催致します。
また、和紙で包む展 in ミラノ【TuTuMu Exhibition】で協賛提供予定のヴィンテージ和紙や協賛企業の商品を展示するほか、キックオフパティーも開催いたします。どなたでもご参加いただけるので、ふるってご参加ください。（詳細は別紙フライヤー参照）

《トーク出演》川尾朋子氏（書家）　河原　司氏（建築家、アーキテクト タイタン共同主宰）
井上利彦氏（京表具伝統工芸士、京表具 井上光薫堂、）皿田亮朋氏（ディレクター 株式会社ピクデザイン事務所）
《協賛企業》　株式会社オカモト、株式会社加徳、後藤紙店、大因州製紙協業組合、高岡丑、立野矢、玉虫商店、紙戸屋中野表具店、中政、山崎内装工業株式会社、ローヤル工業株式会社、塗り工房ふじい、株式会社ACT、株式会社ナルディック、sia-furniture.com、N°ma*(Noma experience studio) (順不同)

ミラノサローネ・ミラノデザインウィーク 2013

和紙で包む展 in MILANO

TuTuMu Exhibition

出展作家、デザイナー募集。

世界の最大のインテリア見本市を誇る「ミラノサローネ（ミラノデザインウィーク）」期間中に開催する日本の文化とデザインを発表する公募展、和紙で包む展 in ミラノ【TuTuMu Exhibition】への出展者募集いたします。あなたの想いをカタチにし、世界に発信しませんか?

開催に向けて

株式会社和紙来歩（特別協賛）とTuTuMu展実行委員会は、来たる2013年4月にイタリアのミラノにある老舗美術書専門店にて、和紙で包む展 in ミラノ【TuTuMu Exhibition】を開催いたします。

日本の伝統産業である和紙や襖紙は、日本の知恵とも言える方法で製作され、機能的で耐久性があり、美しく芸術性の高いものです。しかしながら、近年になって古来の日本製の和紙や襖紙などの利用が減少し、洋紙や新素材への移行、また和紙の模倣品も多く出回っているのが現状です。

このような衰退する状況を何とかしたいと思い、株式会社和紙来歩とクリエーター有志が集まり、このプロジェクトを立ち上げました。ミラノサローネ（世界最大のインテリア見本市）の会期中に、和紙で包む展 in ミラノ【TuTuMu Exhibition】を開催するのは、インテリアに関心のある人々が世界中から集まるミラノでMade in JAPANの和紙を評価していただきたいと考え、和紙を通して『和の文化』の素晴らしさを広く世界に発信していくことが目的です。

国内外のアーティストやデザイナーがMade in JAPANの『ヴィンテージ和紙』を使った作品を展示いたします。

【TuTuMu Exhibition】とは

日本には紙や布などを使った『包む』文化があります。例えば、贈答包装、熨斗紙、金封、風呂敷などさまざまです。心遣いやおもてなしとして身近な「包む」文化も、海外で見られることは少なく、ここに『包む』価値をもっと創造し、世界『包む』文化を世界に発信する企画展です。

【主催】TuTumu展実行委員会（ TuTuMu JAPAN／株式会社和紙来歩 ）

【後 援】JID 社団法人日本インテリアデザイナー協会／京都商工会議所

【特別協賛】株式会社 和紙来歩

【協賛】株式会社オカモト／株式会社加徳／後藤紙店／大因州製紙協業組合／高岡丑／立野矢／玉虫商店／紙戸屋中野表具店／中政／山崎内装工業株式会社
ローヤル工業株式会社／塗り工房ふじい／株式会社ACT／株式会社ナルディック／N°ma*(Noma experience studio) sia-furniture.com、（順不同）

【協力】福間佳苗

和紙で包む展 in ミラノ【TuTuMu Exhibition】

開催日程

2013年4月9日(火)〜13日(土)

場　　所

Libreria Bocca (イタリア・ミラノ)

ミラノの中心地ヴィットリアエマニュエーレのガレリアのある1755年創業の
美術書専門の書店兼アートギャラリー。

Galleria Vittorio Emanuele II 12, 20121 MILANO

Libreira Bocca

コンテンツ

- □公募作家による「和紙で包む」をテーマにした展示
- □招聘作家による「和紙で包む」をテーマにした展示(予定)
- □レセプションパーティー(予定)
- □デモンストレーション(予定)
- □出展者全員をPRするリーフレットの配布
- □協賛スポンサーによる優秀出展者作品の商品化 (該当者なしの場合があります)

募集対象

クリエーター(個人又はグループ)を募集します(美術家、画家、デザイナー、建築家、プランナー、ジャンルを問わず)。

参加費

1人又は1グループ。85,000円 (運営費、広報費、リーフレット作成費などの展示会運営費用として使用)

※渡航する場合の旅費、滞在費、作品の輸送費は自己手配、自己負担となります。

作品の規格

吊り下げ可能なもの。作品の設置方法、大きさについてはお問い合わせください。火気及び電源のご使用になれません。

募集人数

20名まで

素材について

特別協賛の株式会社和紙来歩より、指定和紙(日本製ヴィンテージ和紙)の素材提供があります。

応募について

メール又はFAXにて、下記内容(①〜⑦)と共にご応募ください。折り返しご連絡させて頂きます。

①氏　名 (代表者)
ふりがな

②E - mail (資料ファイルや画像が受け取れるアドレス)

③住　所

④電話番号

⑤主に取り組んでいる活動／ジャンル等

⑥所属

⑦備考

お申し込み／お問い合わせ TuTuMu 展 実行委員会

【実行委員会事務局】株式会社 和紙来歩(わしらいふ)内

メール **tutumu.japan@gmail.com**　FAX **075-681-9125**

〒601-8104　京都市南区上鳥羽角田町52　TEL:075-681-9123

http://www.facebook.com/tutumu.japan

※開催内容、募集要項などに変更が生じた際にはFacebookページにて発信いたします。(2012,12月13日プレスリリース用3版)

Kickoff Party

TuTuMu Exhibition

in Milano

キックオフパーティのご案内

「和紙で包む」

2012/12/22（土曜日）

謹啓　師走の候、皆様に置かれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。さて２０１３年４月に「和紙で、包む展 in ミラノ」を開催することにともない、特別協賛和紙来歩と協賛企業様の内覧会の場をお借りして、キックオフパーティーを開催いたします。当日は、「和紙で、包む展 in ミラノ」で提供予定の和紙等もご覧いただけます。また、記念イベントとして、デザインカンファ Vol.5 を行います。今回のテーマは、「日本の伝統産業の今後と海外進出」。国内外で活躍されている建築家、書家、京表具伝統工芸士 , ディレクターによるリレートーク形式で行います。

ぜひご参加いただけますよう、よろしくお願いいたします。

記

■開催日時　2012 年 12 月 22 日（土）
デザインカンファ：PM3:00~4:30
キックオフパーティ：PM4:30~6:00

■会　　場　株式会社　和紙来歩　SHOWROOM
〒604-8104 京都市南区上鳥羽角田町 52
電話　075-681-9123
HP　http://www.washilife.com

※JR 京都で近鉄京都線（橿原神宮前行) に乗換 十条駅下車 徒歩 10 分
加徳の棟屋　看板のあるビル 2 階

■入場無料

■お問合せ　TUTUMU 展 実行委員会
TEL 075-681-9123　FAX 075-681-9125　tutumu.japan@gmail.com
http://www.facebook.com/tutumu.japan

協賛：株式会社オカモト、株式会社加徳、大因州製紙協業組合、高岡丑、立野矢、玉虫商店、紙戸屋中野表具店、中政、山崎内装工業株式会社、ローヤル工業株式会社、株式会社 ACT、株式会社ナルデック、塗り工房ふじい、sia-furniture.com（順不同）

3.11 を忘れない、風化させない。
「つなぐデザイン プロジェクト展」も同時開催！

同時開催　デザインカンファ「日本の伝統産業の今後と海外進出」

川尾 朋子
かわお　ともこ

書の枠にとどまることなく作品を展開し、書の可能性を探求する京都在住の書家。「呼応シリーズ」は、点から点へ移動する空中での筆の動きの痕跡。それは伝統と革新、日本と世界、人と人など、見えないものを見ることへ、つながっていく。
6 歳より書を学び、公募展／国際展で多数受賞。2004 年より祥洲氏に師事。近年は、点と点との間にある見えない空中での筆の動きに着眼した、「呼応」シリーズを展開。展覧会出展のほか、阪急嵐山駅「嵐山」、寺院の石碑などの文字、百貨店のウインドウ、ミュージシャンやファッションブランドとのコラボレーション、集音マイクを使用したライブパフォーマンス、障害のある方へのワークショップなど、国内だけでなく海外にも活動を拡大し、書の可能性を探求する。2012 年は 1 年を通して大丸京都店エントランスモニターにて二十四節気を書いた作品が放映されている。www.kawaotomoko.com

河原 司
かわはら つかさ

ARCHITECT TAITAN　共同主宰
リソースアーキテクト/建築・ウェブデザイン
建築設計の思想を基に、「宝を探し磨く」という観点で、分野を超えてデザインを提案する「リソースアーキテクト」という肩書きを提唱。本来のデザインで世の中を良くしたいと活動中。
1979 年京都生まれ。1999 年滋賀県立大学環境・建築デザイン専攻入学。2005 年、同大学院在学中にアーキテクトタイタン設立・共同主宰。2009 年、論文「華道・嵯峨御流景色いけ『自然態応用七景三勝』における『連続した景観形成手法』に関する研究」にて修士（環境科学）2010 年共同編著書：大覚寺大沢池景観修復プロジェクトが日本観光研究学会学会賞を受賞。

井上 利彦
いのうえ としひこ

京表具 井上光薫堂　京表具伝統工芸士
一級技能士 (表具作業・壁装作業)
一級建築士　京都表具協同組合専務理事
京都精華大学講師

「多くの人に京表具を知ってもらい、好きになってもらう。」を合言葉に、小学校や市民ガーデン講座・「町家でトーク」など実演・講習会を数多く開催、また京都精華大学芸術学部で日本画を京表具に表現する講座を担当するなど「京表具」のＰＲに努めている。

●掲載された新聞・雑誌など
『家づくり究極ガイド』エクスナレッジ
『チルチンびと』風土社
『住宅建築』『CONFORT』建築資料研究社
『住まいの設計』芙蓉社　他

皿田 亮朋
さらだ　あきとも

１９７４年広島生まれ。大阪モード学園インテリア学科卒業後、株式会社ピクデザイン事務所にて、インテリアデザイナーとして商空間を中心としたデザインを手掛ける。商空間デザイン以外にも、商品開発から販売プロモーション・展示会までを一貫して行うデザイングループ『D×K』を共同主宰。また、若手クリエーター達と立ち上げたデザインとアートのイベント『ツムテンカク』にて、アート、デザイン、クラフトの枠を超えたマッチングによる新ジャンルの開拓を行う。

JCD ライジングデザイナーオブザイヤー 2010 ノミネート
DDA ディスプレイデザイン賞 2011 ディスプレイデザイン協会特別賞受賞
株式会社ピクデザイン事務所（www.pcdesignoffice.com）
D×K（design-by-k.com）
ツムテンカク実行委員会メンバー（www.tsumutenkaku.com）

※デザインカンファ：デザイナーが「交流と絆づくり」をテーマにプロデュースするトークイベント
お問い合わせ　デザインカンファ事務局 E-mail:designcanfa@gmail.com Tel:06-6535-5213（SIA 内）